

JECFA No. 688

o-methoxycinnamaldehyde

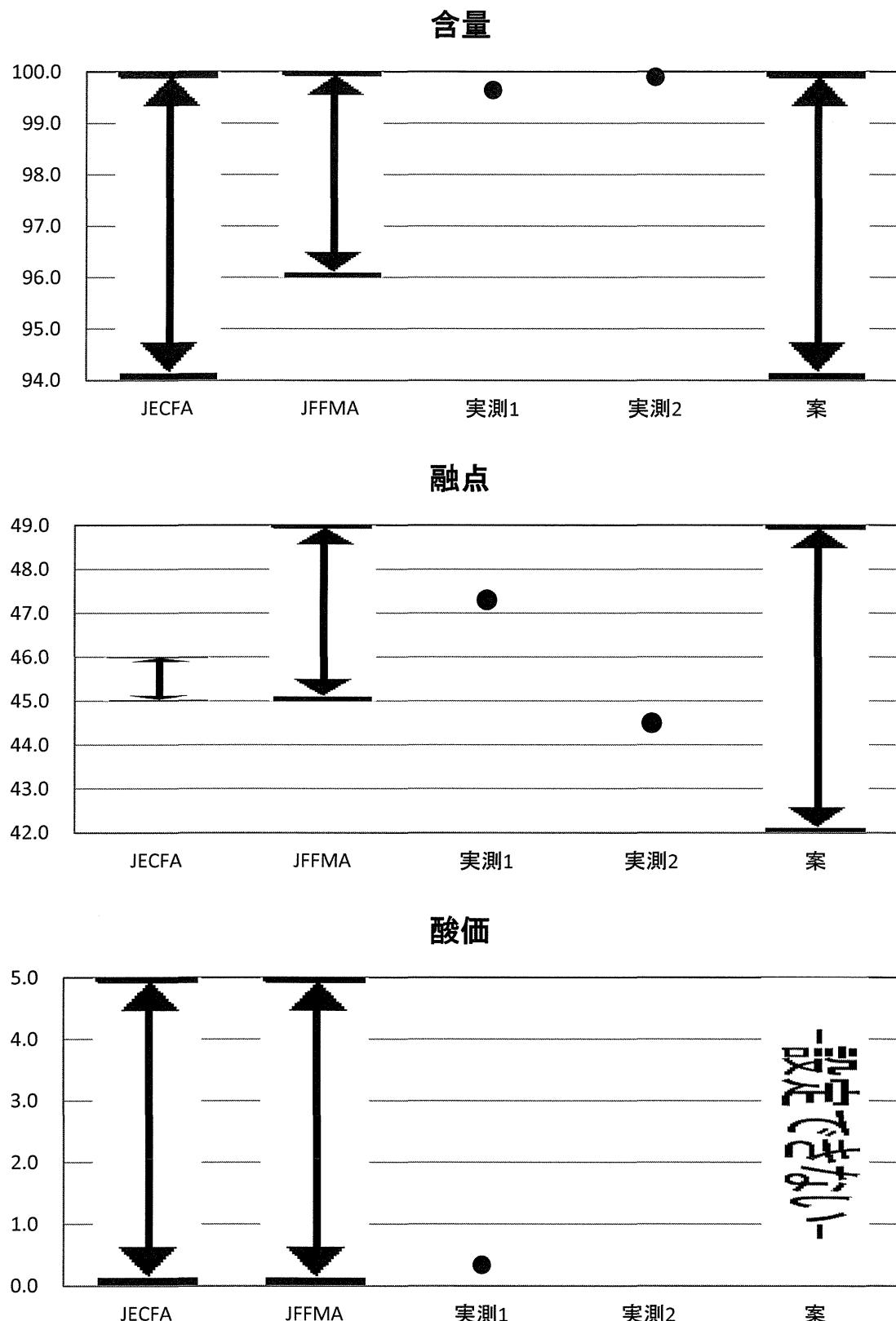
含量： JECFA 規格を採用した。

融点： JECFA 規格は幅が 1°C のため含量 94%以上に対して狭すぎる。

JECFA の上限値・下限値を 3°C 広げた規格値を採用し、45~46°C を
42~49°C とした。

酸価： 実測データ数が少ないので規格設定を見送った。

JECFA No. 688
o-methoxycinnamaldehyde



JECFA No.710

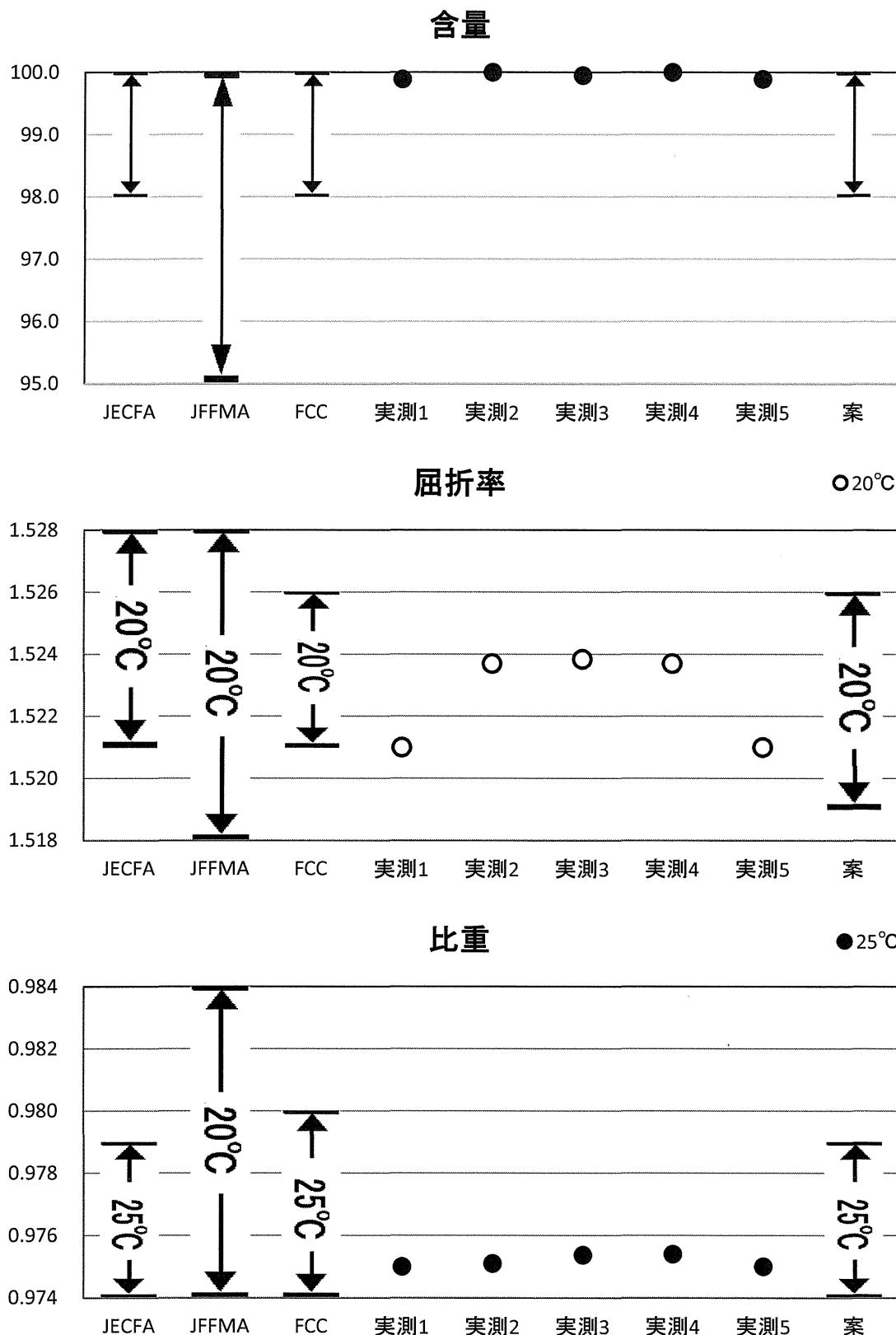
Carvacrol

含量： JECFA 規格を採用した。

屈折率： 2 つの実測値は JECFA の下限値であった。JECFA 規格値の上限
値・下限値とも 0.002 下げ、1.521～1.528 を 1.519～1.526 とした。

比重： JECFA 規格を採用した。

JECFA No. 710
Carvacrol



JECFA No. 810

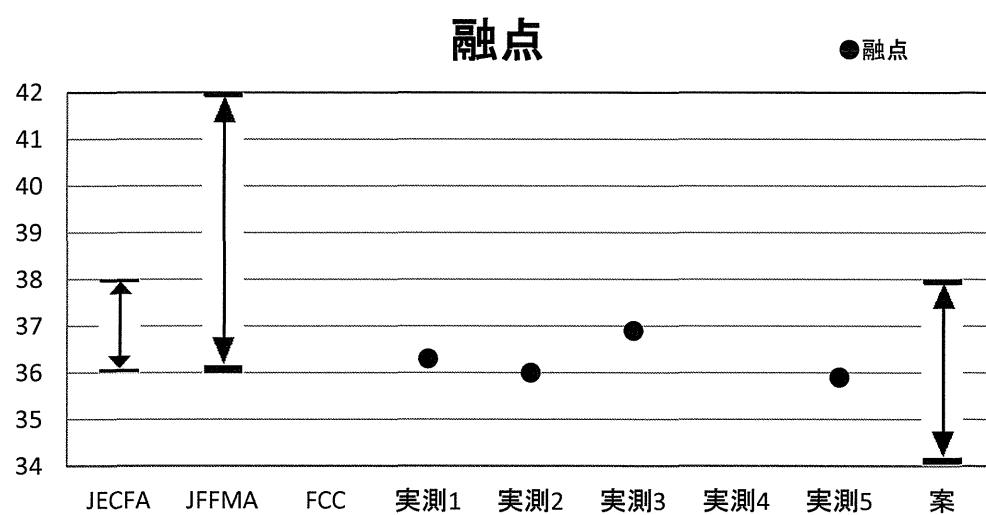
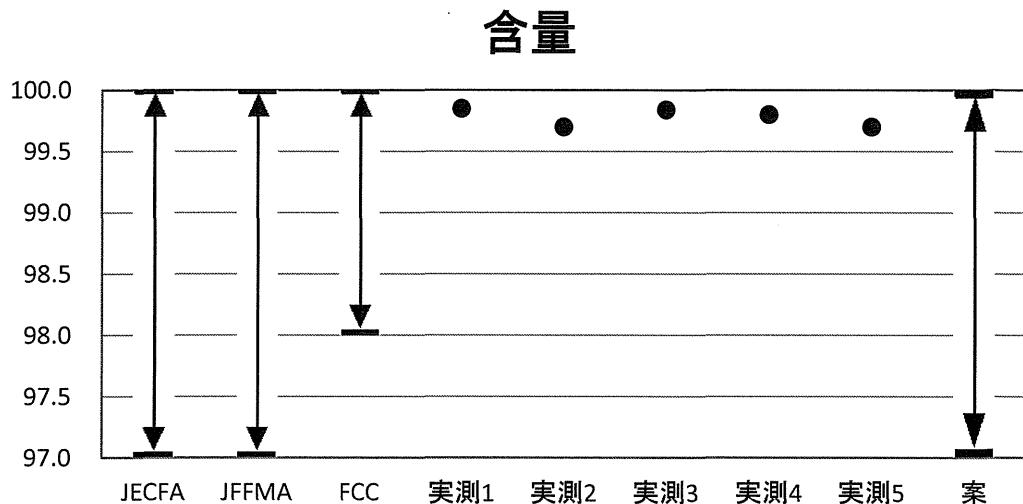
Acetanisole

含量： JECFA 規格を採用した。

融点： JECFA 規格幅が 2°Cと含量 97%以上にしては狭すぎる。下限値を
2°C下げ、36~38°Cを 34~38°Cにした。



JECFA No.810
Acetanisole



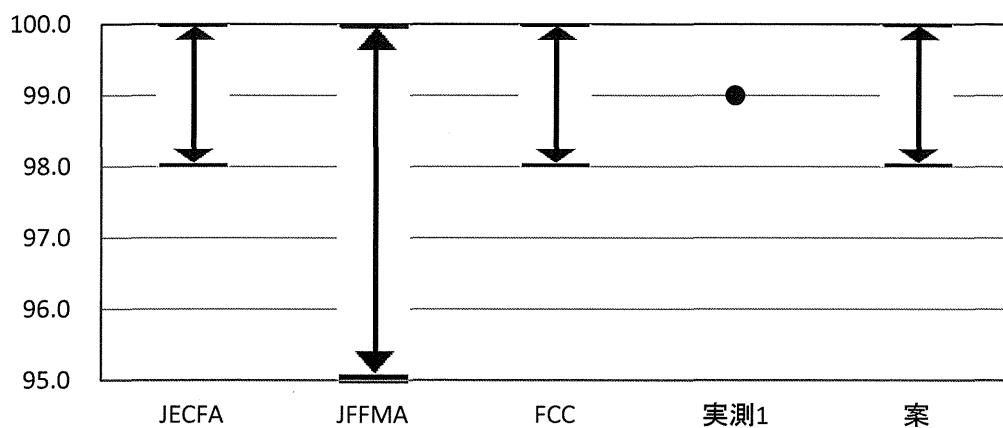
JECFA No. 826

1-(p-Methoxyphenyl)-1-penten-3-one

含量： JECFA 規格を採用した。

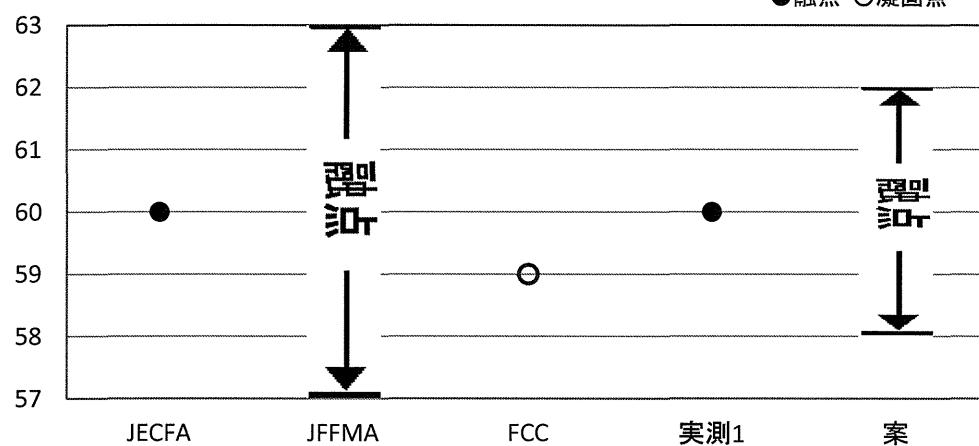
融点： JECFA 規格が幅で設定していない。実測値は 1 つだが昨年度の調査結果も考慮し、規格値を中心とし含量 98%以上なので 4°C 幅として、60°C を 58~62°C にした。

含量



融点・凝固点

●融点 ○凝固点



JECFA No. 871

Anisyl alcohol

含量： JECFA 規格を採用した。

融点・凝固点： JECFA 規格は融点だが、30°C以下の測定は難しいため、
凝固点とするが、実測データ数が少ないので規格設定を見送った。

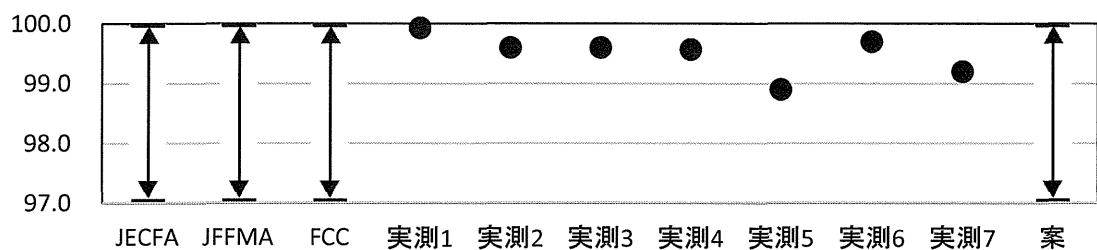
屈折率： 融点が 20°C以上のため、設定しないとした。

比重： 融点が 20°C以上のため、設定しないとした。

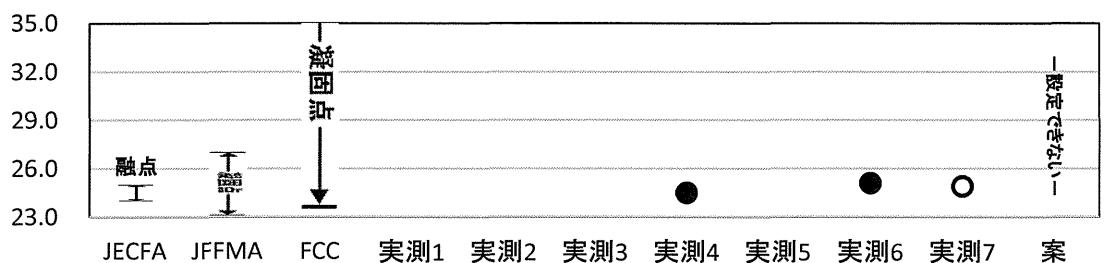
酸価： アルコール類のため酸価の設定は不要とした。

JECFA No. 871
Anisyl alcohol

含量



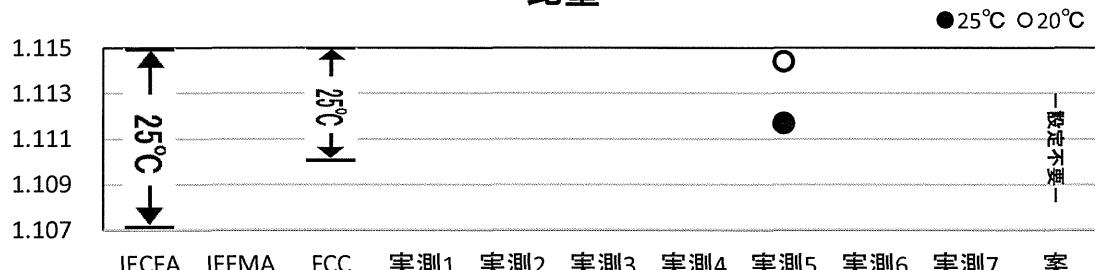
融点・凝固点



屈折率



比重



酸価



JECFA No.890

Vanillin acetate

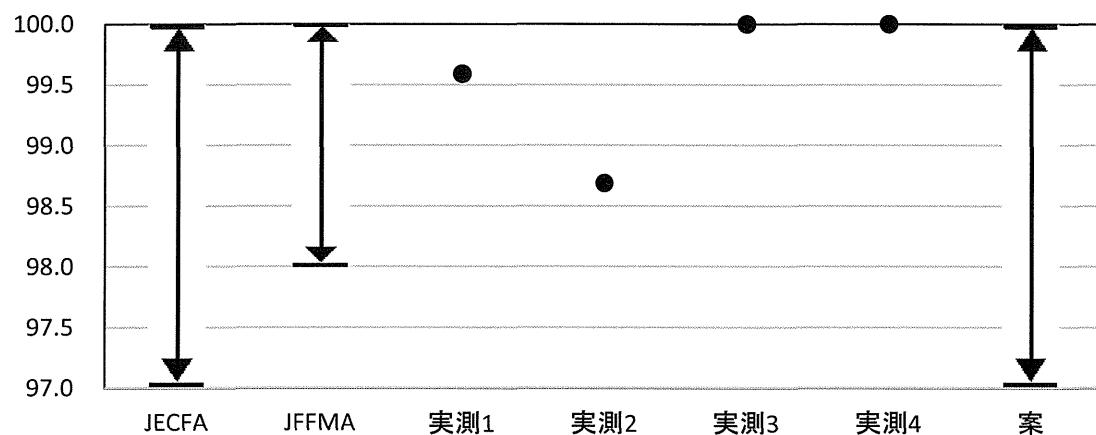
含量 : JECFA 規格を採用した。

融点 : JECFA 規格幅は 2°C と狭すぎる。JFFMA 規格を採用し、77~79
を 75~80 とした。なお、実測 3 は外れ値とした。

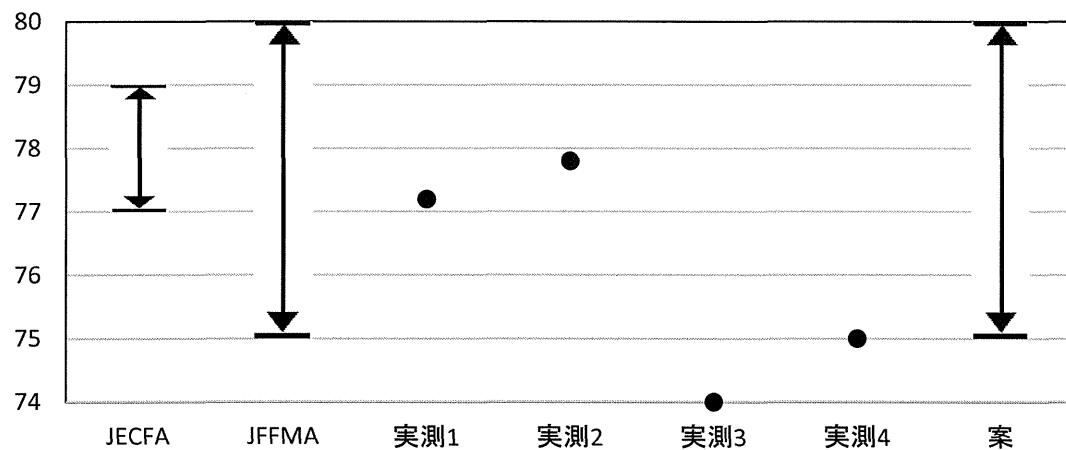
酸価 : JECFA 規格を採用した。

JECFA No. 890
Vanillin acetate

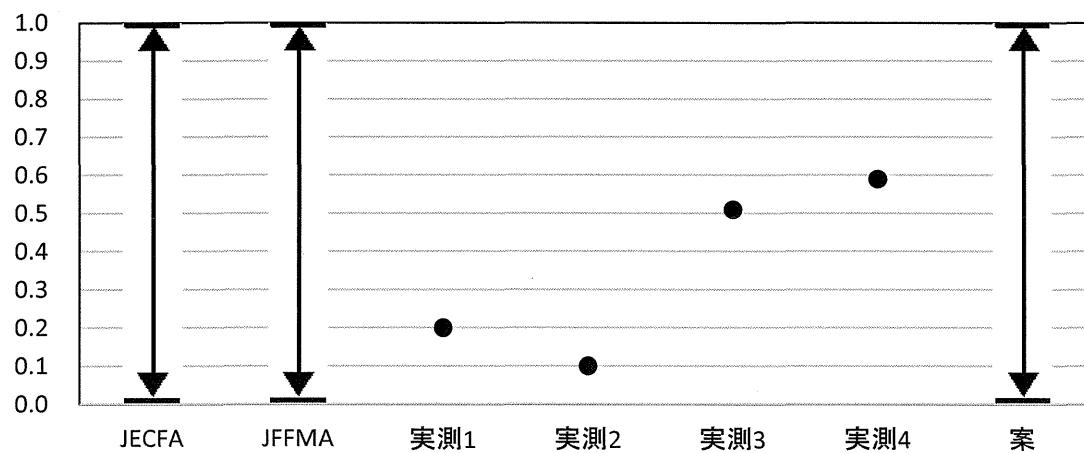
含量



融点



酸価



JECFA No. 927

1,2-Di[(1'-ethoxy)ethoxyl]propane

含量： JECFA 規格を採用した。

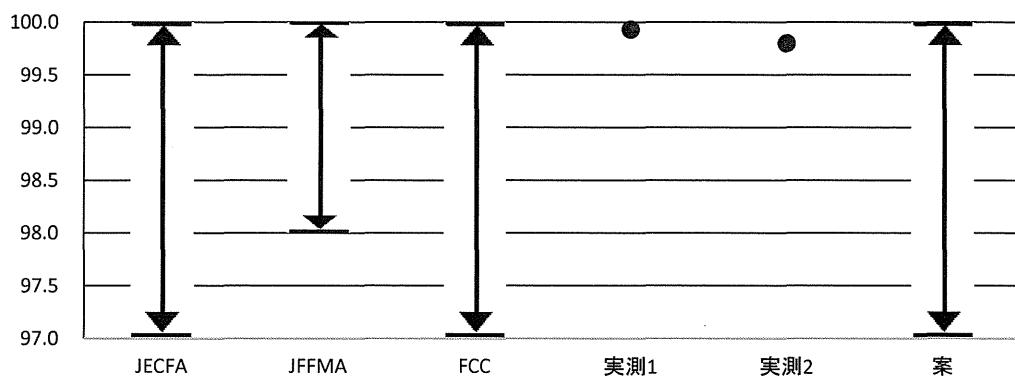
屈折率： JECFA 規格を採用した。

比重： JECFA 規格を採用した。

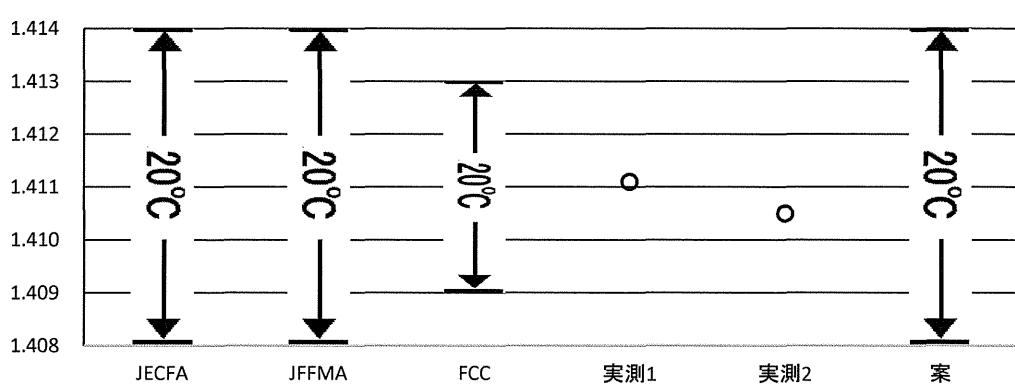
酸価： JECFA 規格を採用した。

JECFA No. 927
1,2-Di[(1'-ethoxy)ethoxy]propane

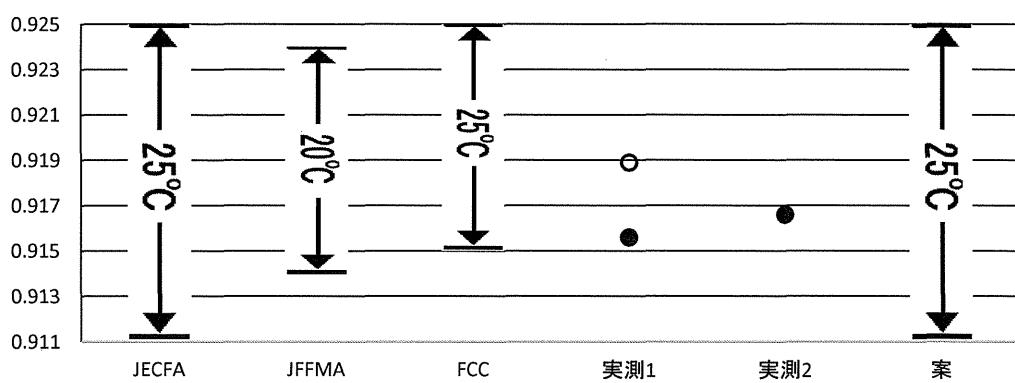
含量



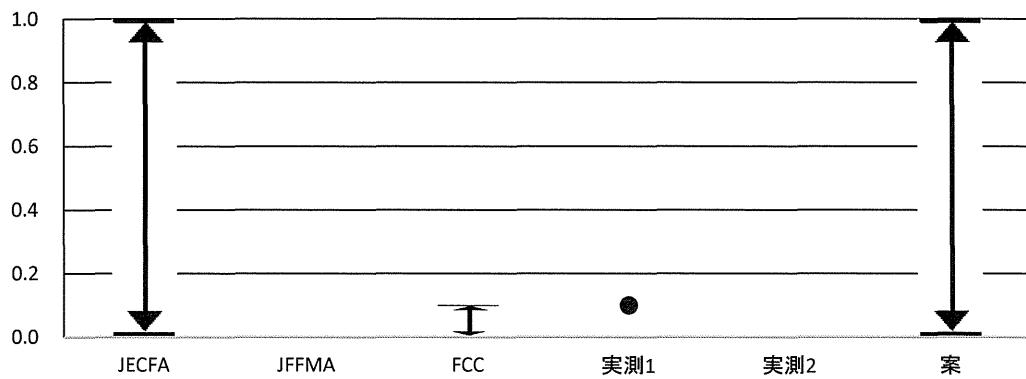
屈折率



比重



酸価



JECFA No. 999

phenethyl phenylacetate

含量： JECFA 規格を採用した。

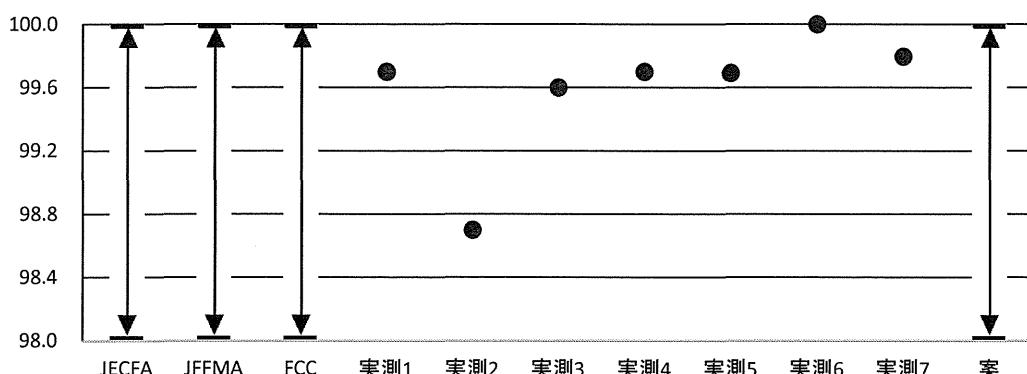
融点・凝固点： JECFA 規格は融点(28°C)だが、30°C以下の測定は難しういため、凝固点とした。FCC 規格に幅 4°Cで上限値を設定し 26～30°Cとした。

屈折率： 融点が 20°C以上のため、設定不要とした。

酸価： 実測 2 は外れ値とし、JECFA 規格を採用した。

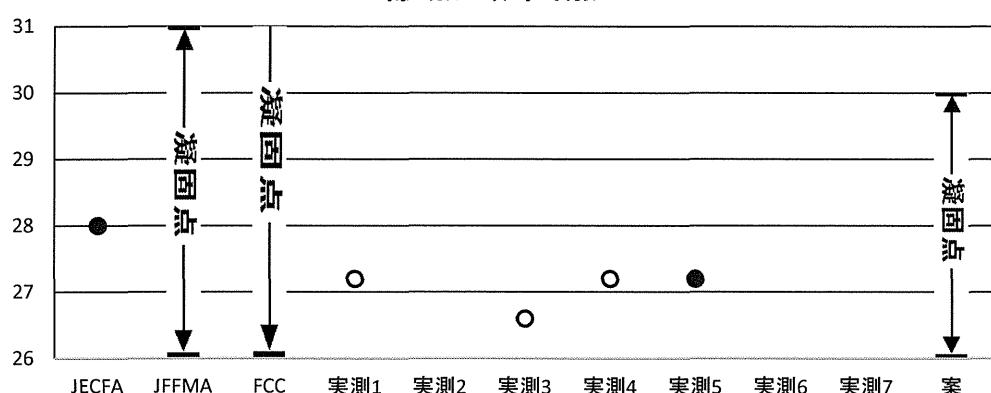
JECFA No. 999
Phenethyl phenylacetate

含量



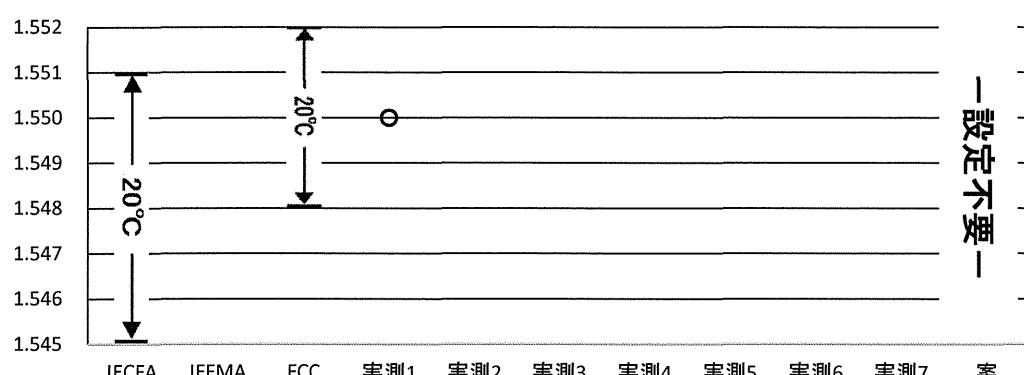
融点・凝固点

●融点 ○凝固点

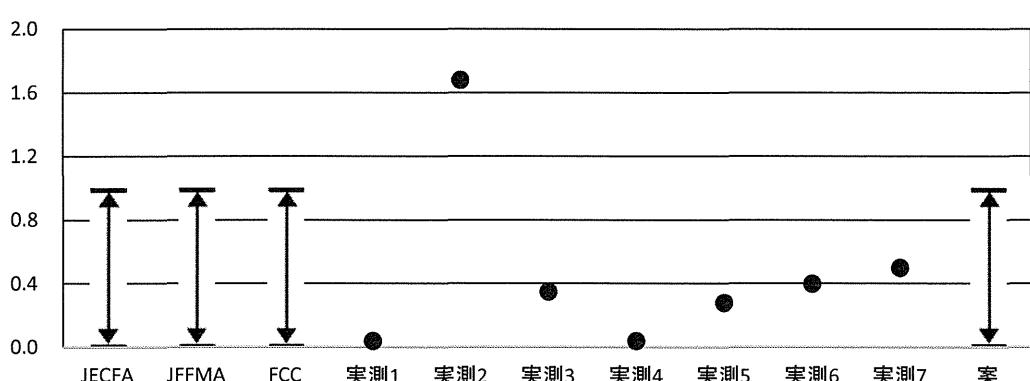


屈折率

○20°C



酸価



JECFA No.1037

2-isopropyl-4-methylthiazole

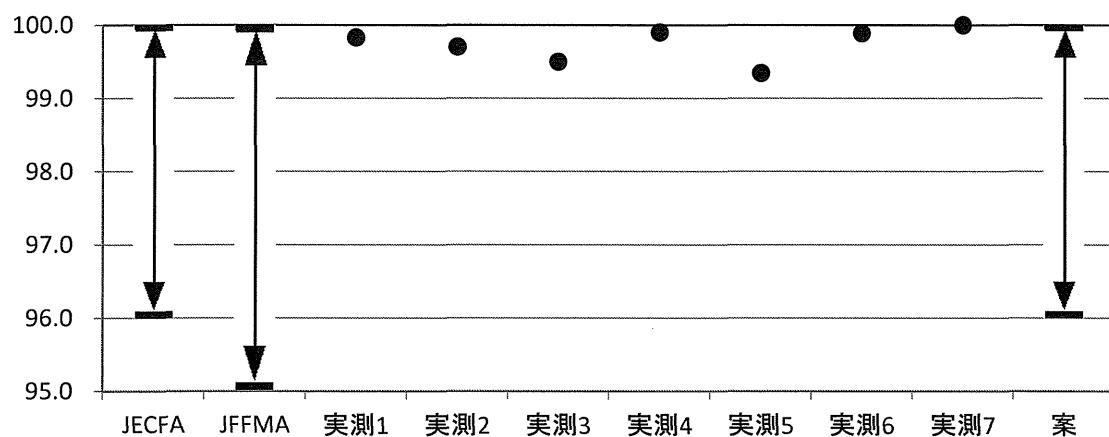
含量： JECFA 規格を採用した。

屈折率： JECFA 規格を採用した。

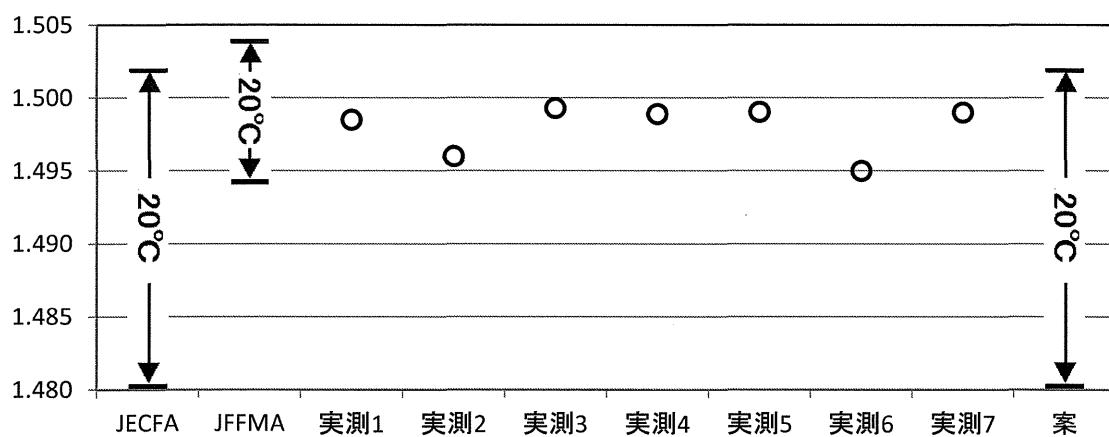
比重： JECFA 規格（1.001～1.006）にはすべての実測値が合致しない。

20°C の JFFMA 規格を 0.003 下げ 25°C に換算した 0.994～1.004 を採用した。

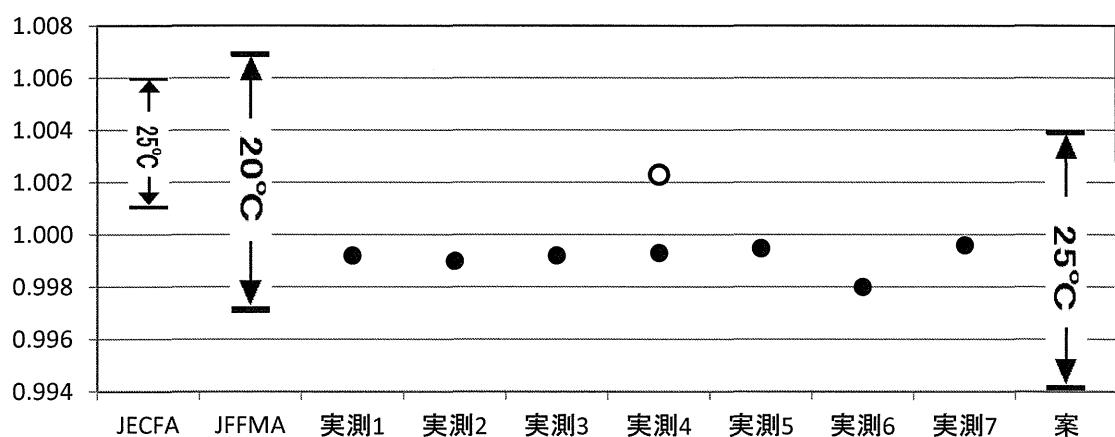
含量



屈折率

 $\circ 20^{\circ}\text{C}$ 

比重

 $\bullet 25^{\circ}\text{C} \quad \circ 20^{\circ}\text{C}$ 

JECFA No.1054

4-Methyl-5-thiazoleethanol acetate

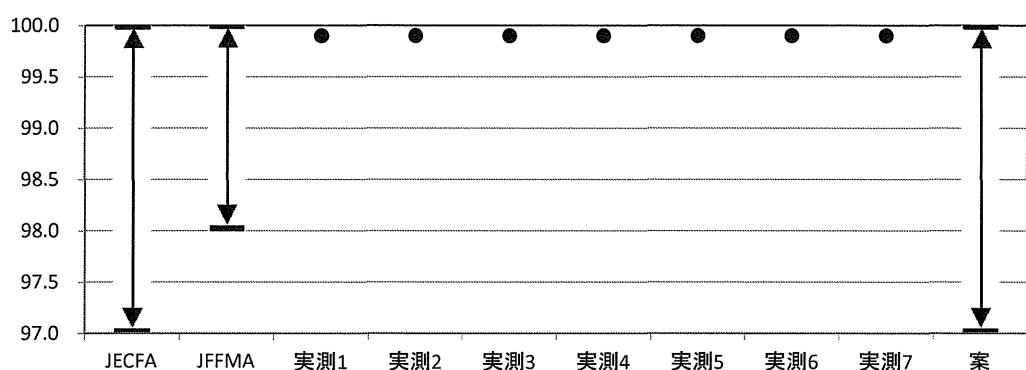
含量： JECFA 規格を採用した。

屈折率： JECFA 規格を採用した。

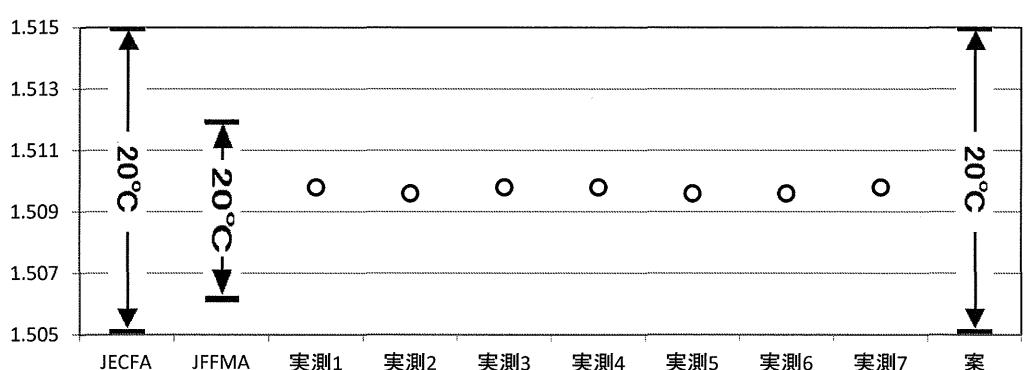
比重： JECFA 規格(1.145～1.149)にはすべて合致しない。20°CのJFFMA
規格を0.003下げ25°Cに換算した1.163～1.169を採用した。

酸価： JECFA 規格には設定されていないが、エステル類のため1.0とした。

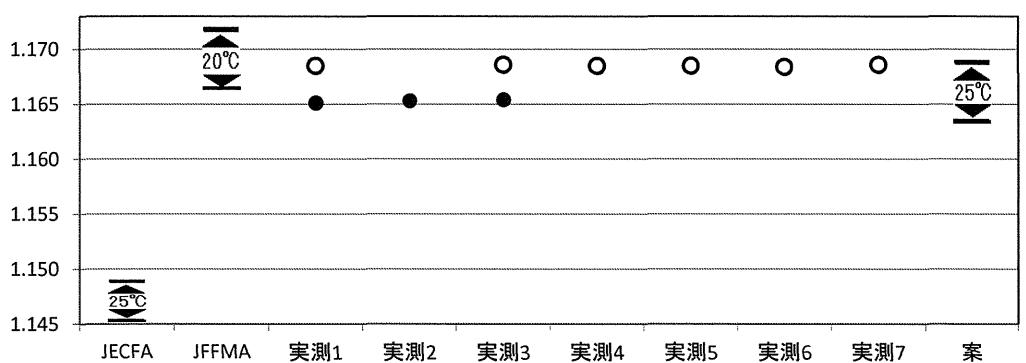
含量



屈折率

 $\circ 20^\circ\text{C}$ 

比重

 $\bullet 25^\circ\text{C} \quad \circ 20^\circ\text{C}$ 

酸価

